



# 志津南

## 8月号 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (6/30 現在)  
世帯数 2,510 総人口 6,650 人

発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizu373@machikyout.jp

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)の第3回理事会が7月2日、まちづくりセンターで開催されました。

理事会に先立ち、草津市危機管理課から、子どもや女性への犯罪発生抑止のため、草津市内の通学路やJR駅周辺などに、約3500台の防犯カメラを重点配置する事業について説明を受けました。

令和4年度に約1700台、5年度に約1800台を予定。志津南学区内では志津南小学校裏門陸橋付近2台、正門前1台、追分南地区7台、若草地区2台の計12台の配置が計画されています。

- 特別委員会は次の方々です。
- 委員長  
▽高田憲一(まち協会会長)
- 副委員長  
▽四方道治(前年度まち協会副会長)
- 委員  
▽高岡昭義(前回5ヶ年行動計画策定委員)
- ▽井用浩介(交通防犯委員長)
- ▽宮永俊昭(ふれあい推進)

### 特別委員会について審議する理事たち



理事会では高田会長から草津市からの連絡事項が3点報告されました。

▽コロナのつきあい方(マスクの不要な場面・必要な場面など)

▽人権講座の開催(7月9日クレアホール)

▽空き家等実態調査実施(7月下旬から10月中旬)

## 新5ヶ年まちづくり行動計画策定へ 特別委員会の名簿等承認

審議に移り、令和5年度からの新5ヶ年「まちづくり指針とまちづくり行動計画」策定のための特別委員会について、委員名簿およびスケジュールが承認されました。

特別委員会は次の方々です。

委員長  
▽佐藤恵子(青少年育成委員)

策定のスケジュールは次のとおりです。

7月~8月 基本検討  
9月~10月 本検討  
11月~12月 検討結果まとめ及び答申案作成

特別委員会が始動  
第1回特別委員会が7月3日開催されました。

今夏もSOSプロジェクトがスタートしました。

志津南小学校(山田容子校長)で、夏季の下校時の子どもたちの健康と安全を守るため、志津南学区まちづくり協議会・志津南小学校PTAと協働して立ち上げたプロジェクトです。名前は「志津南

### SOS目印の青いのぼり



おかえりストリートSOSプロジェクトです。今年度で三年目を迎えます。

このプロジェクトは、炎天下での下校中に子どもたちが体調不良で困った場合のぼりを立てている通学路沿いの協賛店舗や施設を訪ねれば、学校に緊急連絡が入り、教職員が現場に急行して、保護者と連携して帰宅できるようにするものです。

今年度は、16の店舗・施設

理事会で委員名簿およびスケジュールについて承認を受けた翌日、四方副委員長から現行の指針と行動計画を基本に、見直し検討事項などを、私見も含め説明がありました。

これをたたき台とし、7月23日開催の第2回委員会で、各委員がそれぞれの意見を持ち寄ることになりました。

関連資料や議事録はホームページ(shizu373.net)のまちづくり協議会、特別委員会議事録のタグから見られます。是非ご覧ください。

小学校改修工事

志津南小学校では、7月21日から11月末まで、大規模改修工事が行われます。

創立から36年を迎え、当時のからの施設は老朽化が進み、危険を伴う箇所が増えてきました。児童の安全で快適な生活を守るための改修です。

改修場所は、一階の保健室や特別支援学級の教室、放送室。二階三階の図書室や理科室、家庭科室や図工室、音楽室等の特別教室も対象です。タブレットを一人一台持つことになったことで使わなくな

が活動されており、利用者の方に迷惑のかららないよう、職員全員は検査を受け、陰性を確認しています。

ご利用いただく方におかれましても、咳き込んだり体温が高い時など体調の悪い場合は感染拡大防止のため、活動を自粛していただきますようお願いいたします。

また、根拠のない噂や風評被害が生じないように冷静な対応で、感染者や濃厚接触者、家族などを特定することのないよう、人権への配慮をお願いいたします。

長い工事期間は、子どもたちにとって不便なことも多くなりますが、新しい教室で学習ができることを楽しみにしてほしいと思います。

この期間、正門から運動場へ行くには、学童「のびっ子」側が通れなくなります。また、工事に伴う大型車両の出入りもありますのでご注意ください。地域の皆さまにもご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

に賛同をいただきました。9月末まで実施する予定です。地域全体で応援していただ

小学校改修工事

志津南小学校では、7月21日から11月末まで、大規模改修工事が行われます。

創立から36年を迎え、当時のからの施設は老朽化が進み、危険を伴う箇所が増えてきました。児童の安全で快適な生活を守るための改修です。

改修場所は、一階の保健室や特別支援学級の教室、放送室。二階三階の図書室や理科室、家庭科室や図工室、音楽室等の特別教室も対象です。タブレットを一人一台持つことになったことで使わなくな

が活動されており、利用者の方に迷惑のかららないよう、職員全員は検査を受け、陰性を確認しています。

ご利用いただく方におかれましても、咳き込んだり体温が高い時など体調の悪い場合は感染拡大防止のため、活動を自粛していただきますようお願いいたします。

また、根拠のない噂や風評被害が生じないように冷静な対応で、感染者や濃厚接触者、家族などを特定することのないよう、人権への配慮をお願いいたします。

長い工事期間は、子どもたちにとって不便なことも多くなりますが、新しい教室で学習ができることを楽しみにしてほしいと思います。

この期間、正門から運動場へ行くには、学童「のびっ子」側が通れなくなります。また、工事に伴う大型車両の出入りもありますのでご注意ください。地域の皆さまにもご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

コロナに注意!

草津市内でもコロナウイルス感染者が増えてきています。志津南学区内でも、小中学校やまちづくりセンターなど、多くの人が集まる身近なところで感染者が出ています。

特にセンターでは多くの方に

が活動されており、利用者の方に迷惑のかららないよう、職員全員は検査を受け、陰性を確認しています。

ご利用いただく方におかれましても、咳き込んだり体温が高い時など体調の悪い場合は感染拡大防止のため、活動を自粛していただきますようお願いいたします。

また、根拠のない噂や風評被害が生じないように冷静な対応で、感染者や濃厚接触者、家族などを特定することのないよう、人権への配慮をお願いいたします。

長い工事期間は、子どもたちにとって不便なことも多くなりますが、新しい教室で学習ができることを楽しみにしてほしいと思います。

この期間、正門から運動場へ行くには、学童「のびっ子」側が通れなくなります。また、工事に伴う大型車両の出入りもありますのでご注意ください。地域の皆さまにもご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

### 体験通して学ぶ子どもたち

志津南小学校(山田容子校長)では、教室での学習にとどまらず、様々な体験を通して学習を深めています。

#### 初めての点字体験

四年生児童が6月16日、総合的な学習「福祉学習」で点字体験を行いました。



点字盤の学習をする四年生

3人の講師を招き、点字の読み方や打ち方を丁寧に指導していただきました。点字を打つ「点字盤」を一人一台貸していただきましたが、初めて見る児童が大半で、不思議そうなお顔をみせていました。

#### センター探検

二年生児童が6月30日、志津南まちづくりセンターを見学しました。

生活科「まちたんけんへ行こう」の学習で、「地域の施設やそこで働いている人について知る」ことが目的です。雨で二度延期になっていたこともあり、子どもたちはとても楽しみにしていました。

#### あいさつ運動 啓発作品を募集します

草津市青少年育成市民会議では「市民総ぐるみのあいさつ運動」を推進していきます。この「あいさつ運動」を広く知っていただき、ご理解と協力をいただけるよう、啓発作品を次の要領で募集します。

- ▽募集作品
  - ①俳句・標語部門(文のみ)
  - ②絵画・写真部門
- ▽応募方法
  - ①小・中学生 応募用紙に記入の上、各学校に提出
  - ②一般 応募用紙に記入の上、

- ▽応募用紙
  - 上、草津市青少年育成市民会議事務局(草津市役所内)まで持参又は郵送
  - ▽応募用紙
    - 地域まちづくりセンター他に用意 はがき大の任意の用紙でも可
    - ▽何点でも応募可(応募用紙1枚に1点)
    - ▽募集締切
      - 9月5日(月) 必着
      - ▽表彰
        - 11月27日(日)

や学校名を打ち込みました。打ちながら読み方を児童に質問したり、確認したりと楽しく活動できるよう配慮していただきました。

打ち終わった用紙を裏向けて指先で触れると、突起の並んだ点字が左側から並ぶように出来上がっています。

した。児童達は驚きと喜びを感じたようでした。講師の方々はもちろん、草津市社会福祉協議会、地域コーディネーターの方々の皆さんの協力があったからこそ体験活動となりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

#### センターの方がスライド

を見せながら、施設について分かりやすく紹介してくださいました。子どもたちは熱心に話を聞き、「知ってる。見たことある」など、感想を言う姿も見られました。

その後、クラスごとにセンター内の部屋を回りました。当日来られていたパソコン教室の方にもあいさつをしなが、楽しく見学することができました。最後の質問タイムでは、もっと知りたいことをみんなの前で尋ねました。

大会議室で説明を聞く二年生



学校に戻り、センターはどんなところだったのか振り返る活動として、グループでポスターにまとめたり、作文を書いたりして学習のまとめをしました。みんなまた行ってみたいという思いを高めていました。

### 水やりありがとう

志津南環境美化ボランティアの会(舟木要一代表)が昨年に続き、今夏の若草中央児童公園花壇の水やり



花が美しい今春の花壇

協力をお願いしたところ、92人の方から協力の申し出をいただきました。中央公園花壇の花々は、公園を

利用する住民や診療所の患者さんに安らぎや憩いを感じていただいています。長年大切に守り育てられて来た花壇の世話は、ボランティアの会が植え替えや草取り等整備作業を引き継いでいますが、夏場の水やりまでは限られた人数では手が足りず、町内回覧で協力を呼びかけていました。当初60人くらいの方に参加いただければ、一人一回のスケジュールで今夏を乗り切れると考えていましたが、今年も多くの方に賛同していただき、9月半ばまでの水やりスケジュールを組むことができました。ありがとうございました。

### 「敬老の日」行事について

を敬愛し長寿を祝う日」として昭和41年に制定された国民の祝日で、当初は9月15日でしたが、平成15年から9月の第3月曜日に変更されました。

敬老の日には、各地でその日にふさわしい行事が催されます。コロナ禍前の令和元年には草津市の全14学区(学区全体8学区、町内会毎6学区)で敬老会を開催。当学区も毎年敬老会を行ってきました。

しかし一昨年と昨年はコロナ禍で中止を余儀なくされました。本年度の「敬老の日」行事の内容については、地域の高齢者の方々の健康と長寿をお祝いする趣旨に、よりふさわしい内容となるよう改めて検討していきます。

令和元年志津南学区敬老会の様子





星に祈りま...

今年も色鮮やかな短冊に祈りがこめられました。きっと叶いますように。



追分南町内会 笹のプレゼント



追分南町内会（高田篤司会長）が7月5日〜7日までの間、七夕用の笹の葉を会館玄関前に、希望者が自由に持ち帰れるように用意しました。写真。

子どもたちに七夕の笹飾りを作ってもらおうと会長が

天井までの笹飾り

志津南まちづくりセンターサロンにも7月7日、天



サロンの天井にまで届くほど大きな笹飾り

用意したものです。

笹と一緒に折り紙も用意され、子ども達は思い思いの願い事を書いた折り紙を笹につるし、七夕気分を楽しみました。

井まで届きそうな大きな笹が飾られました。

「健康に過ごせますように」「皆が元気でいられますように」

色とりどりの短冊やカラフルな飾りに、皆の願いが込められていました。



に関心を持つきっかけともなってきました。

1961年の映画「名もなく貧しく美しく」は戦争末期から戦後が舞台になり、聞こえないことによる苦難や偏見・差別を乗り越えていくこととするろう者夫婦を描いた作品でした。

1995年にはテレビで

愛してる

映画やテレビは手話をとりにくくその時々を社会を映し、聞こえる人がろう者の生活や手話がわかる人

「星の金貨」と「愛している」と言ってくれ」が放映されました。ろう者と聞こえる人が手話で心を通わせるラプストーリーで、各地に手話教室ができるなど手話ブームが巻き起こりました。

①「愛」は左手の甲を右手で優しくなでるように回します。②「嬉しい」は両手のひらを軽く胸に当てて交互に上下させます。

③「悲しい」は両手の親指と人差し指をつまみ、目からゆらしながら下ろします。



ドラマ「しずかちゃんとパパ」は、コウダ（聞こえない親をもつ聞こえる子ども）の女性と、ろう者の父が住む街の人々との温かい交流を明るく描いたホームドラマでした。

今回は「愛している」「嬉

（手話サークルうさぎ）

短冊に願いを込めて



笹飾りを囲む子どもたち

若草文庫（林りよ子代表）は7月6日、若草第三集会所で七夕を楽しみました。スタッフが用意した青々とした笹竹に、小学生が願いを書いた短冊やカラフルな色紙で折った鶴を沢山作り飾りました。

兄さん、お姉さんたちがやって来ると、待ちかねていた子ども達は早速甘えて、笹竹の高い所につるしてもらいご満悦。飾り終えると、室内でお兄さん相手にゲームやお手玉のキャッチごっこ。子どもがお兄さん、お姉さんに鶴の折り方を教える微笑ましい風景も。隣接の公園でボールけり、かけっこなど、閉館の5時ぎりぎりまで楽しく遊ぶ様子をスタッフは圧倒されながら眺めていました。

血管年齢に一喜一憂

かがやきの丘地域サロン「なごみ会」は7月7日、町内会館「きらり」で市の保健師さんを招き健康福祉の講座を開きました。



追分南町内会「元気くらぶ」

一人一人が血管年齢を測定してもらい、写真、その結果に「一喜一憂しながら禁煙、食事、運動そして睡眠など血管ケアの基本とそ

の大切さを学びました。百歳体操300回 眠など血管ケアの基本とそ

近畿大会出場決める



若草ソフトボールクラブ（望月和夫代表）が10月に明石市で開催される近畿大会への出場を決めました。

6月25日に行われた全国ハイシニアソフトボール大会滋賀予選に参加しましたが、準決勝で敗退し全国大会には出場できませんでしたが3位になり、近畿大会への出場権を得ました。

同クラブは昭和63年に千葉県大会出場認定書

- 通天閣 西加奈子 筑摩書房
i (アイ) 西加奈子 ポプラ社
夜は短し歩けよ乙女 森見登美彦 角川書店
有頂天家族 森見登美彦 幻冬舎
やがて哀しき外国語 村上春樹 講談社
びっくり図書館 如月かずさ 小峰書店
職員室の日曜日 村上しいこ 講談社
グレッグのダメ日記 ジェフ・キニー ポプラ社

日記と書いてあるけれど、将来有名になった時のために書いている記録ノートだとか。夏休みに読んでみませんか。



今月の 志津南文庫

ームが設立され、今年で創部34年を迎えます。現在部員は20人で、平均年齢は73歳です。毎週日曜日の午前中に、老体に鞭打って練習に励んできた結果だと思えます。が、我々が日々ソフトボールを楽しむのも、家族の協力あってこそ。特に奥様の理解がない限りこのままの年月、チームが存続しなかつた事は言うまでもありません。「感謝」の一言です。少しでも恩返しができるよう気持ちを込めて、楽しく元気に明るく一杯頑張ってきたと思います。応援よろしく、お願いします。

### マチコミ まちの情報発信中

グループ名	登録用メールアドレス
コージガーデン	zkzk4576@machicomi.jp
追分鴨田	zkzk8998@machicomi.jp
追分南	zkzk6944@machicomi.jp
かがやきの丘	zkzk4979@machicomi.jp
若草1丁目	zkzk7337@machicomi.jp
若草2丁目	zkzk2894@machicomi.jp
若草3丁目	zkzk7897@machicomi.jp
若草4丁目	zkzk3495@machicomi.jp
若草5丁目	zkzk4758@machicomi.jp
若草6丁目	zkzk6734@machicomi.jp
若草7丁目	zkzk9427@machicomi.jp
若草8丁目	zkzk6357@machicomi.jp
岡本町西	zkzk9493@machicomi.jp



志津南アンサンブルパワー（吉田知津子代表）は「マチコミ」というメール連絡網システムでまちの情報を発信しています。スマホやパソコンから登録すると受信することができます。

若草地区にはこれまでCATVの定時放送が流れ、一斉清掃の日時や重要なお知らせを各家庭に直接届けることができました。その放送も終了。学区内の連絡手段は回覧やホームページに頼る状況で即時性に欠けます。これを補う目的で、「マチコミ」（ドリームエリア株式会社）の導入を模索してきました。昨年度には何度か登録会を開き、登録を考慮してくださる方の手助けもしました。

このようなシステムは、登録者数と情報の質が大切

ではないかと思えます。興味のある方は登録をしてみてください。また、地域に拡散したい情報がありましたら、志津南アンサンブルパワーまでご連絡ください。公共性の高い情報は送信させていただきます。

登録はスマホの場合「マチコミ」アプリを検索してダウンロードしたうえで、上表のメールアドレスを登録してください。パソコン・ガラケーの場合は空メールを送れば登録可能です。

ご相談・お問い合わせは「パソコンの駅」で受け付けています。

さて今月は、夏バテ防止に効果があるとされ、夏の季語とされている発酵食品のひとつ「甘酒」の話です。

甘酒は、ご飯に水と米麹を混ぜて一晩ほど60℃くらいの温度で保温すればできるので、古くは一夜（ひとよ）酒とも呼ばれていたようです。

与謝蕪村は、箱根の名所の地獄谷と箱根名物の甘酒を並べて「あま酒の地獄も近し 箱根山」と詠み、小林一茶は「一夜酒 隣の子迄来たりけり」などと詠んでいます。

江戸時代（1853年）



「類聚近世風俗志 第五編生業下より」

我が家でも炊飯器の保温機能を利用して作っていますが、一晩ではほぼ失敗なく簡単にできています。さて原料の要となる「米麹」の作り方等については次号にて。

(M・O)

### 特殊詐欺の手口について学ぶ学級生



志津南まちづくりセンターは6月25日、第2回やらぎ学級を「狙われる高齢者」今、旬な詐欺手法」

うか。その後、「還付金詐欺」「架空請求詐欺」「キャッシュカード詐欺」など、特殊詐欺は様々な手法を変え悪

### 特殊詐欺に騙されないように

と題して開催しました。草津警察署志津交番勤務の森下康さん、高橋大貴さんの二人のおまわりさんを招き、話を聞きました。

「オレオレ詐欺」の言葉が聞くようになったのは、20年ほど前のことでした。

「自分に限って」と思いますが、様々な機会を捉えて「状況を知ること」、そして何かあった時には「一人で決めずに家族や知人に相談すること」の大切さを学級生一同、再確認しました。

事務所職員も詐欺犯に扮した寸劇「写真」の後、「職



員にも声をかけて相談してくださいね」と呼びかけました。

特殊詐欺は世の中での移り変わりと共に進化していきます。おまわりさんからは特殊詐欺被害の予防として効果がある「留守番ボタンをポチっと作戦」も紹介されました。犯人は、留守番電話に切り替わると、殆どの場合電話を切ってしまうので、とても効果的な対策なのだそうです。

パンコンの駅

▽パンコンについての相談

▽8月25日(木)

9月22日(木)

13時～16時

▽センターサロン

地域内困りごと相談窓口を兼ねています。



資源回収

- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1～5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6～8丁目町内会
- 岡本町西町内会
- 毎月第2・4日曜日

★かがやきの丘町内会

- 毎月第1・3日曜日
- ★フォレストトロース子供会
- 毎月第2日曜日
- ★向山子供会

※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・ウエス・雑紙

アルコール分が含まれていないのに、何故「酒」と呼ばれるのか不思議ですが、日本酒と原料が同じだからとか、造り酒屋が副業で作っていたからとか諸説あるようです。